

令和4年度  
学校便り  
第10号

麗ら  
うら

「学ぶ 鍛える 高め合う」  
～自ら学び共に生きる生徒の育成～

大仙市立大曲西中学校

令和4年6月3日

文責：西鳥羽 裕



現状把握と改善のために...



前期中間テスト

6月1日、今年度初めての定期テストとなる前期中間テストを実施しました。定期テスト初体験の1年生も、真剣な眼差しで鉛筆を走らせていました。本校の定期テストは、前後期でそれぞれ中間と期末を行いますので、年間で計四回です。テストは、「日々の学習で身に付けたことを確実に活用できるようになっているか。」といった現状把握のためにあります。そして、これを受けて、自分の取組を改善したり、十分に身に付いていないところを補充したりしていくねらいがあります。結果のみに一喜一憂するのではなく、結果を今後どう生かすかが重要になります。

先日、ある店舗のフライパン売り場で「耐摩耗試験 100万回クリア」や「200万回クリア」と表示された商品を目にしました。テストを受けているのは、人間に限ったことではありません。身の回りにあるほとんどの物が、テストを受けて私たちの手に届いています。消しゴムは、「硬さ、移行性、消し能力（消字率）」等のテストを経ています。人も物も「テストを経て、更なる向上を目指す」という点では共通しているかもしれません。ちなみにトイレットペーパーでは、「強度（10枚の破裂強さ）」と共に、水に溶ける「ほぐれやすさ」の試験を行うようです。



本番で力を発揮するために

2日、「本番で力を発揮するために」というテーマで、藤本スクールカウンセラーによる講話が行われました。郡市総体を控えた現状を踏まえてのことです。「全力を出し切ろうと思うとよい」、「どんなアクシデントでもプラスに意味付けする」、「応援する人への感謝の気持ちが、自分への味方になる」など、示唆に富んだお話をしていただきました。講話後に各部の部長や主将が感謝の言葉と感想を発表しましたので、その概要を紹介します。

☆緊張のほぐし方を理解できてよかった。（□□）  
☆大会や試合前に学んだことを試したい。（□□□）  
☆失敗したらどうしようという不安な気持ちで演奏

することが多いので、今度からは楽しむ気持ちで臨みたい。（□□）

☆勝つという思いよりも、全力で戦い抜く気持ちで臨みたい。（□□）

☆いつでも笑顔を忘れず、ピンチでもリラックスして臨みたい。（□□）

来週からは、部活動強化週間となります。いよいよ総体が近付いてきました。

子どもたちへのご声援とご協力をお願いいたします。



生徒の活躍

第73回県民体育大会（R4.5.29）

☆ジムカーナ競技 1位 □□ □ 2位 □□ □

☆小障害飛越競技D 2位 □□ □ \*おめでとうございます\*

お詫び

昨日は、悪天候の天気予報により「PTA 除草作業」を中止とさせていただきます。実施に向けて準備をしてくださっていた PTA 保健体育部の皆さんや、参加のために時間を作ってくださった方々にご迷惑をおかけしてしまいました。